

# 胃内視鏡検査を受けられる方へ

検査日      月      日      曜日 午前      時      分までにご来院ください

1. 胃内視鏡検査は食道～胃～十二指腸を観察する検査で、上部消化管の診断と治療に必要な検査です。  
『胃カメラ検査』という咽頭反射（嘔吐感）が強く苦しい検査、という印象があるかもしれませんが、当院では最新の経鼻内視鏡（鼻から入れる内視鏡）を使用しておりますので、従来の胃カメラと比べて格段に苦痛が軽減されています。安心して検査をお受けください。  
なお一部（約20%）の患者さまは鼻腔が狭く鼻から内視鏡が入らないことがあります。その場合は鎮静剤を使用し楽に検査を受けられるように工夫していますので、ご安心ください。
2. 検査前日  
前日の夕食は9時までに済ませ、以後固形物は食べないでください。  
水分（水・お茶・紅茶・スポーツドリンクなど）はお摂りいただいて構いません。
3. 検査当日
  - 1) 朝食は食べずに来院してください。水・お茶などはお摂りいただいて構いません。
  - 2) 高血圧、心臓病などの薬は、検査当日の朝までお飲みください。  
糖尿病のお薬は服用しないでください。  
現在内服している薬、注射（インシュリン）などはすべて持参してください。
4. 検査の前に
  - 1) お手洗いを済ませておいてください。
  - 2) 入れ歯はあらかじめ外しておいてください。口紅も落としていただきます。  
マニキュアはしないでおいてください。
  - 3) ベルトをゆるめ、腹まきやコルセットなど、お腹を締めつけるものははずしていただきます。
  - 4) 静脈麻酔を使用する場合は検査の前に眼鏡を外して頂きます。
5. 検査の手順
  - 1) まず最初に胃の中の泡を消すお薬を飲んでいただきます。
  - 2) 細いビニールのチューブを使用して鼻の穴に麻酔をかけます（約10分）。
  - 3) 麻酔がかかったら検査室にお入りいただきます。検査は5-10分ほどで終了します。
  - 4) 検査中は唾液を飲み込まないようにしてください。
  - 5) 必要に応じて胃粘膜の細胞を採取することがあります（生検）。痛くはありませんが2mmぐらいの小さな傷ができますので、2 - 3日は刺激物を避けてください。
6. 検査が終わったら
  - 1) 1時間ぐらいは食べたり飲んだりしないで下さい。
  - 2) 検査のときに空気を入れて胃をふくらませるので、お腹が張った感じがあるかもしれません。  
検査終了後、ガスが出て自然に治りますのでご安心ください。
  - 3) 検査のときに食道や胃の中を見やすくするために色のついた液を入れることがあります。  
この場合、あとで尿や便に色がついたり、胸やけが残ることがありますが心配いりません。
  - 4) 検査時に細胞を取った方は後日あらためて顕微鏡検査結果を説明いたします。顕微鏡の結果は1週間ほどかかりますので、次回の受診日を決めてからお帰りください。

鼻からカメラが入らない方は静脈麻酔を使用して検査をする場合がありますが、検査後は危険ですとお車の運転ができません。

 七草ファミリークリニック

〒430-0911 静岡県浜松市新津町40-1-101  
TEL.(053)462-7793 FAX.(053)462-7792